

令和7年度6月補正予算概要

1 一般会計補正予算額

計上額	162億	2,935万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	141億	1,095万円
うち 上記除き	21億	1,840万円
補正後累計	8,542億	4,835万円
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応	2,715億	986万円
うち 上記除き	5,827億	3,849万円

(参考)令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応の累計
1兆 894億 1,082万円

(補正内訳)

- ・ 投資的経費 2億 2,505万円
 - 〔 地震・豪雨分 2億 1,505万円 〕
 - 〔 上記除き 1,000万円 〕
 - ・ 一般行政経費 160億 430万円
 - 〔 地震・豪雨分 138億 9,590万円 〕
 - 〔 上記除き 21億 840万円 〕
- (充当財源)
- ・ 国庫支出金 15億 3,015万円
 - ・ 寄附金 1億円
 - ・ 繰入金 135億 3,105万円
 - 〔 うち 能登復興応援基金 98億円 7,900万円 〕
 - 〔 うち 能登半島地震復興基金 35億円 5,250万円 〕
 - ・ 諸収入 10億 6,815万円
 - 〔 うち 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 6億 3,000万円 〕

2 事業内容

I 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨からの復旧・復興の加速

- 能登創造的復興支援交付金の市町への交付 85億円
市町分250億円を事業実施にあわせ交付
- 被災地における生活・生業再建の加速
 - － 恒久的な住まいの再建に向けた新たな支援【復興基金・復興支援交付金】 45億円
新築・購入(200万円)、修繕(100万円)に対する支援制度の創設
(新築・購入の場合は、既存制度とあわせて約1,000万円の支援)
 - － 民間賃貸住宅での住まい再建【復興支援交付金】 7500万円
奥能登4市町と協調した民間賃貸住宅の建設への支援
 - － 液状化による被害を受けた宅地の復旧促進
 - かほく市、内灘町における地籍調査 4500万円
 - 国・県・市町のプロジェクトチームによる土地境界確定手法の検討
 - － 子どもの居場所づくり活動の促進 200万円
市町や民間支援団体との連携強化に向けたネットワーク会議の開催
 - － 介護・福祉人材の確保支援 2705万円
介護事業者による職員宿舍の整備への支援(2施設)
 - － 奥能登地域における営農再開の促進【復興支援交付金など】 5億300万円
農地復旧の加速化に向けた奥能登営農復旧・復興センターの体制強化、
中小・零細農家等の集落ぐるみの営農再開・継続支援(最大3.5万円/10a)、
大規模農家等の経営再建に向けた専門家派遣の充実(派遣枠100回追加、
派遣回数上限なし)、生産性向上の取組支援(最大300万円/取組、3年間)
 - － 和倉温泉の復興(温泉熱活用調査) 6000万円
エネルギーコストの削減に向けた温泉熱活用の可能性調査
- 能登の創造的復興の加速
 - － 被災家屋群の一体的な活用による地域の活性化【復興支援交付金】 400万円
民間事業者と市町が連携した地域とのマッチングに向けた視察ツアーへの支援
 - － クラウドファンディングを活用した復興支援【復興応援基金】 3300万円
創造的復興に向けた取り組みに対する資金調達への支援、相談窓口の設置
 - － のと里山空港を活用した関係人口の拡大【復興支援交付金】 500万円
被災地の支援活動と能登の観光を組み込んだ「能登復興支援ツアー」の実施
 - － のと里山空港の防災拠点機能強化 3140万円
再生可能エネルギーの導入などに向けた可能性調査
 - － 能登の道の駅グリーンステーション化の推進 4550万円
民間事業者と連携した太陽光発電設備・蓄電池・EV充電器の一体的導入
(織姫の里なかのと)

- | | | |
|--------------------|--|---------------------|
| － | ⑧ 能登半島絶景海道の魅力向上【復興支援交付金】 | 3000万円 |
| | ブランド化に向けたロゴマーク等の選定・発信方法の検討、
情報発信力の強化に向けた道の駅へのデジタルサイネージの設置検討、
サイクルツーリズムの推進に向けた試験走行やニーズ調査の実施 | |
| － | 奥能登地域の公共交通の再建 | (能登地域公共交通協議会 上限1億円) |
| | ⑧ AIオンデマンド交通導入に向けたシステム構築、広域運営体制の検討 | |
| 能登半島地震を踏まえた防災対策の強化 | | |
| － | 地震被害想定の見直しを踏まえた自助の取り組みの促進 | |
| | ⑧ 住宅の耐震改修促進【復興基金(市町)含む】 | 1億2500万円 |
| | 支援メニューの拡大(⑧補強計画の作成)、
補助上限額の引き上げ(最大180万円→210万円、上乗せ分は県と市町で
折半)、助成枠の拡大(250件→300件) | |
| | ⑧ 地震に伴う火災防止対策の促進 | 1億円 |
| | 住宅における感震ブレーカー設置への緊急支援 | |
| － | 石川四高記念文化交流館の災害復旧 | 2500万円 |
| | ⑧ 想定を上回る損傷が判明したことに伴う安全性の詳細調査 | |
| － | ⑧ のと里山空港の防災拠点機能強化(再掲) | 3140万円 |
| － | ⑧ 能登の道の駅グリーンステーション化の推進(再掲) | 4550万円 |

Ⅱ 現下の経済状況への対応

- ⑨ 米国関税への対応に向けた情報周知 100万円
最新の情報を提供するセミナー、各業界向け個別相談会の開催
- ⑩ 相談体制の強化 1000万円
専門家派遣の充実(派遣枠300回追加、派遣回数上限なし)
- ⑪ 経営の安心に向けた資金繰り支援 融資枠 50億円
経営安定支援融資に米国関税対応枠を創設
(貸出要件の緩和、融資期間の延長:7年→10年、利率の引き下げ:△0.25%)

- | | |
|---|----------|
| － ⑧ 酒米高騰に対する緊急対策 | 6200万円 |
| 酒蔵に対する酒米価格の上昇分への補助、価格転嫁に向けたプロモーションへの支援、酒米の生産を拡大する農家への支援 | |
| － LPガス利用者の料金負担の軽減 | 1億6250万円 |
| LPガス利用料金に対する1件あたり500円の減額 | |
| － 工業用LPガス利用者の料金負担の軽減 | 2300万円 |
| 工業用LPガスの使用量に応じた補助(最大5円／m ³) | |
| － 特別高圧受電事業者の料金負担の軽減 | 600万円 |
| 特別高圧電力の使用量に応じた補助(最大0.7円／kWh) | |

－	電気を大量に使用する高圧受電事業者の料金負担の軽減 高圧電力の使用量に応じた補助(最大0.6円／kWh)	4600万円
－	医療機関等への支援金の支給 病床数や施設類型に応じた補助 (病院6千円／病床、無床診療所2万円／施設など)	1億4000万円
－	高齢者・障害者・児童福祉施設等への支援金の支給 定員数や施設類型に応じた補助 (入所3千円／定員、通所3.3万円／施設、保育施設0.5千円／定員など)	1億5200万円
－	公衆浴場への支援金の支給 普通公衆浴場への補助(1.5万円／施設)	100万円
－	県立学校の給食費の保護者負担の軽減 食材費上昇分の抑制	500万円
－	私立学校の負担軽減 児童生徒数に応じた補助	550万円

Ⅲ 成長戦略の実現に向けた諸施策

－	小松空港国際線の利用促進 新 運航を再開した小松・香港便の双方向での利用促進、 新 上海便就航20周年・江蘇省友好交流30周年を記念した訪問団派遣(8月)	1800万円
－	のと里山空港を活用した関係人口の拡大【復興支援交付金】(再掲)	500万円
－	新 のと里山空港の防災拠点機能強化(再掲)	3140万円
－	新 国道360号 小松・鳥越間の整備 小松市中ノ峠町～白山市三坂町間のルート調査 寄附金を将来の整備に活用するため、県有施設整備基金に積立	1000万円 1億円
－	新 無形文化財登録を目指す加賀料理の保存・活用に向けた支援 次代を担う料理人の育成・確保と動画による魅力発信への支援	600万円
－	拡 高等学校授業料の実質無償化 就学支援金制度における所得制限撤廃(国制度拡充)	7億3700万円
－	県獣医師職員の確保 新 奨学金返還への助成(募集枠3名)、 拡 獣医系大学生向け修学資金の貸与(募集枠2名→3名)	1740万円